2010-2011 年度今治ロータリークラブ週報 No.46

第 46 回 例 会 報 告（6月１６日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５４名　・出席数　２６名　・欠席数　２８名
・当日出席率　５４．５４％　・前々回修正出席率　９５．８３％
＜欠席会員＞青野(賢)、藤田、檜垣(賢)、檜垣(直)、檜垣(巧)、飯、金森、冠、川上、吉良、桑森、松木、光藤、村上(修)、村上(裕)、越智(務)、重松、田中、竹田、渡辺
〔免除会員〕青野、原田、松本、宮本、村上、野間、白石、八木
<6/2 欠席補填>(5/31 今治南)原、近藤、光藤、村上(修)、西本、田中　(6/3IAC)藤田　(6/7 新居浜南)桑森

◇**幹事報告**・6 月 23 日(木)は理事・委員長退任挨拶となっております。理事・委員長の皆様はよろしくお願いいたします。

国際奉仕委員会アワー

◆**西本委員長**:本日はモンテロ・ノエラさんをお迎えしております。2月26日に開催されましたインターシティミーティングで発表されました。ハキハキとした感じの良い女性でありましたので、ぜひ今治ロータリークラブで卓話をお願いしたいと思いました。現在は西条市教育委員会所属の外国語指導助手を14年間されております。フィギアスケート、書道、船舶、自家用飛行機など多くの資格をお持ちの活発な女性です。

◆**モンテロ･ノエラ様**:敬語も学んでいますが、きちんと話せません。変な西条弁も出てきますが気にしないでください。私は親の仕事の関係で、ザンビアで生まれ、インド、ニュージーランドで暮らしました。日本の皆さんは、ずっと日本で暮すことが多いですが、少し違った私の人生を見てください。親はポルトガル系のインド人です。ザンビアのカッパーベルトという高山地帯に住んでいました。世界の銅の50%を占めていましたが、今は減少しています。1500mの高地で気候の良い所です。ザンビアはぞう、かば、キリン、シマウマ、ヌーなどが生息するジャングルだけではなく、村や、ショッピングをする町などもあります。アフリカで第４番目に長い川であるザンベジ川には、世界１のカリバダムがあります。ザンビアの電力は全てこのダムの水力発電です。世界遺産であるヴィクトリアの滝もあります。世界４ヶ所でしか見ることのできない、満月の夜の虹を見ることができます。景気が悪くなると、治安も悪くなります。私の家は、窓には鉄格子、ガラスには振動式の警報機、塀と門には磁石式の警報機と４匹の番犬がいました。治安が悪くなり、親はアラブ首長国連邦に移りました。私はインドの教育レベルが高いためムンバイにある山の中の寮に入りました。親が外国にいる子供達が何ヶ月も暮らします。ハリーポッターのような世界です。学校は英語ですが、国語の時間にはインドの公用語であるヒンディー語と州の言語であるマラーティー語を学びます。とても苦労しました。その後、親が英語圏で暮らしたということで、ニュージーランドのオークランドへ移りました。私はインドの言葉に苦労していましたので助かりました。ニュージーランドは大陸から遠く離れた島です。人間がいなかった地域なので、珍しい鳥や、植物がいます。キーウィは、ニュージーランドの国の象徴とも言える、大きなくちばしの先に鼻がある夜行性の飛べない鳥です。哺乳類のいなかったこの島にイギリス人が渡りました。その後、ねずみや羊などの動物が持ち込まれ、環境が大きく変わりました。羊は人間の12倍もいます。現在は、絶滅の危機にさらされる動物や植物がたくさんあります。野生のキーウィをほとんど見ることができません。オークランド大学で日本語を学び、日本に行きたいと思うようになりました。東京などの都市部ではなく、日本の良さの残る田舎を希望しました。この選択は正解でした。私は石鎚山が大好きで、毎日写真を撮っています。部屋の窓からも見えます。日本の田舎の風景も好きで、どこに行くにもカメラを持っていきます。現在は、中学校、小学校、保育園、幼稚園などで英語の授業を担当しています。日本の学校は、私の学んだ学校とは随分違います。色々な人が、色々な所や、行事に参加させてくれます。気付いたら14年間も日本に住んでいました。日本は本当に治安がいいからです。今日は私の話を聞いていただき、ありがとうございました。

＜ゲスト＞　西条市教育委員会所属　外国語指導助手　モンテロ・ノエラ様
＜ビジター＞今治北RC　越智勝正様　＜綿糸染晒業＞

次 回 例 会（6月２３日）

【　理事・委員長挨拶　】

＜会員誕生祝＞　青野　賢治氏（6/29）

〔　俥屋　〕